

M
A
X

憐羽の親愛反度^が

より
トガ
た
件
に
っ
て

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



これまでのあらすじ



プロデューサー

なんやかんやあって燐羽の信頼を獲得
育成をスタートするが…
お互いの親愛度が空前のレベルまで急上昇してしまい……(いまここ)



賀陽燐羽

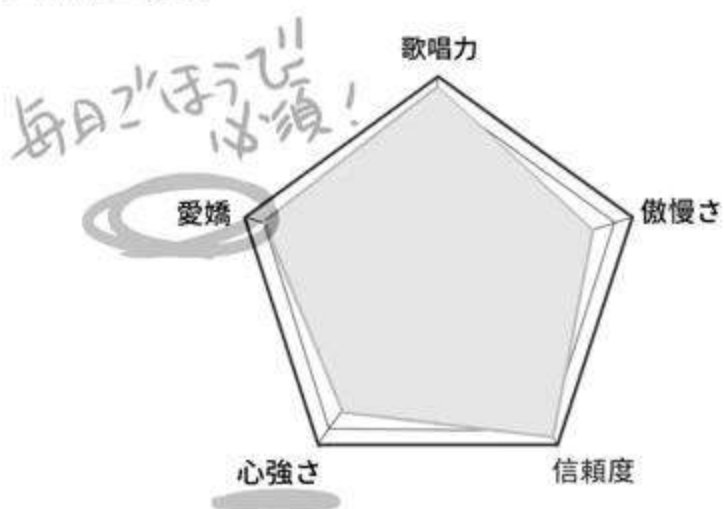
色々な経緯がありついにプロデューサーの真心(誠意)を信じる
初星への転入を決意
だが、プロデューサーへの親愛度は急上昇したため(略)
果たして彼女はどんな行動に出してしまうのか……？

プロデューサー日目報告



学年 1年3組

姓名 賀陽 燐羽



中等部ナンバーワンユニット『SyngUp!』の元リーダー。
初星学園の特待生として1年3組に所属していた。
端的に言えば強気な態度の裏に義理堅さと面倒見の良さ
を持つ。優しい子。一番星になれる。











ここまで来て何を我慢してるの？

グズグズしてたらMTGに遅刻して怒られるよ？

その時はあなたの責任だよ？

はあ……わかったよ
燐羽の好きにしてくれ……
でも……なんで俺のスケジュールまで全部把握してんだよ……

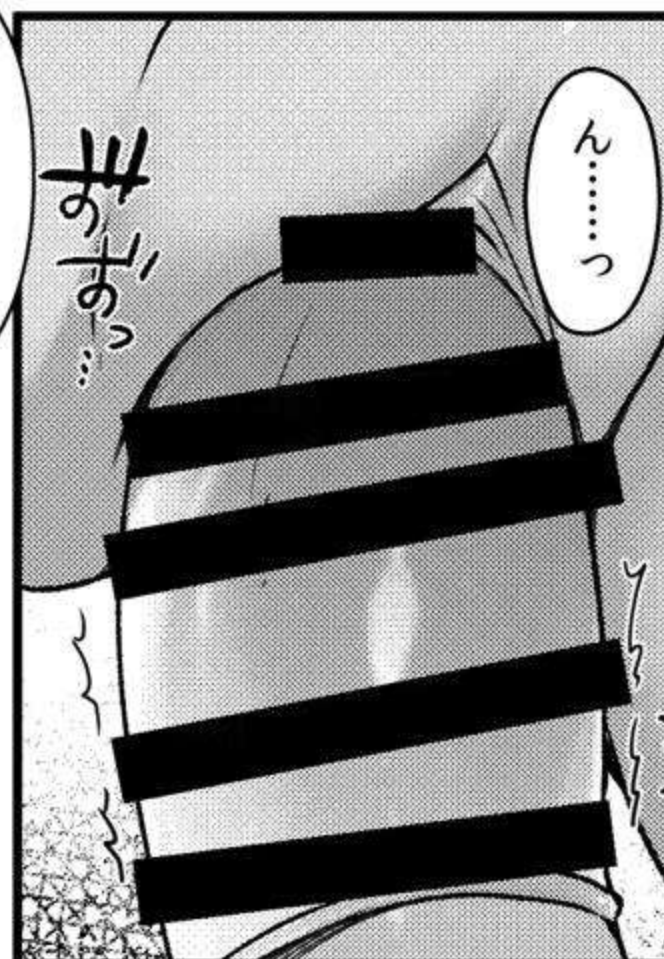
まさか美鈴から……？

当たり前でしょ？
プロデューサー
自分の担当アイドルを
甘く見すぎだよ♡



わかった
任せるよ

んっ!?



ん……っ

おっ……



……んっ
ちよつときつい
このゴムの
せい……？

無理そうなら
今日は止めても……

やだ、
二人きりなんだし
せつかくの機会を
諦めたくないもの



このまま
続けてっ



……っ！



燐羽、大丈夫か？
少しゆっくりにしても
いいんだぞ……？

ん ううん……
大丈夫……



あ
あ

ん
ん

ん
ん

ん
ん



それじゃあ
もつと深く
突くぞっ…!

はあっ…っ!
すごい締め付けた
………!

いいよ…
奥まで
全部入っても…

燐羽のナカがどどん
熱くなつて…
締め付けが…
止まらないッ…!

あっ♡は…♡
そんな…
激しく…っ

はっ
ちゅ

ズキッ

ズキッ

ズキッ

ズキッ

ズキッ

チクッ

チクッ

チクッ

ちゅ

ちゅ

チクッ

チクッ

ちゅ

はっ



システム提示:
親愛度MAX突破
新しいストーリーが
解放されました





さっきのゴム越したと
冷たくて全然満足
できなかったの……



だからね
直接プロデューサーを
味わいたいの



だからって
ダメだ……!

衛生面も良くないし
早くやめるんだ……!



プロデューサーだったら
またそうやって格好つけて……

こんなことされて
嬉しくない男の人
なんていないよ?

口ではそんなこと
言いながら、
ここ……どンドン
硬くなってるよ?

くっ……!

あぁっ……
プロデューサーの俺に
こんなに奉仕して……



ふふ……
プロデューサーの
『魂』が詰まったここ

私の蜜でベタベタ
にしてあげる……

擦れ合うたびに
硬くなつて……
もうガマンできないん
でしょ……？

ねえ、プロデューサー
私とちゃんと
「やくそく」して？

どんな
「やくそく」を
するんだい？

もし授かったら……
私のための愛の証として、
甘くて特別なソロ曲を
作ってほしいな

「やくそく」したから
ちゃんと守りなさいよ



もし授かったら
プロデューサー
ちゃんと
やくそく守ってね……？

俺の魂も命も…
全部あげるよ
いや君を「護る」からさ……！





お前がこの先
アイドルになろうと
なかろうと

俺はお前との
約束を守り
その人生を背負う



加陽さん用
新曲決定ver.



燐羽ちゃん

親愛度を

MAX

にしたい

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

はあ？
今後の追加
プロデュースのために
「親愛度特訓」ですって？
笑わせないでよ

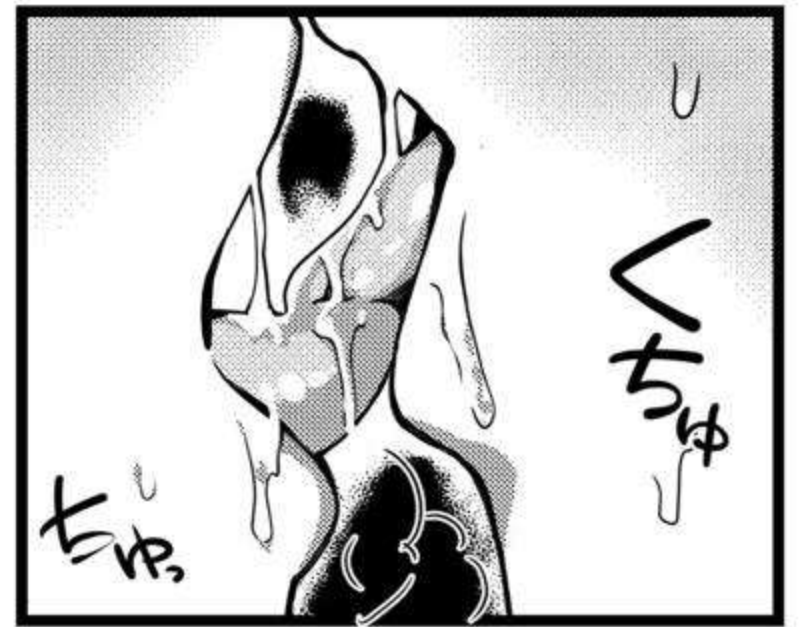
アイドルなんて興味ない、
って言ってたわよね？
どこから来るのよ…
その根拠ない自信は

大体あんたを
プロデューサーとして
認めた覚えなんて
ないんだけど？

用が済んだなら
さっさと消え

…ん？

ちゅ♡



数日後

さすが賀陽さん
すぐにコツを掴んだな

むッ…

ただの……
特…訓…んっ…

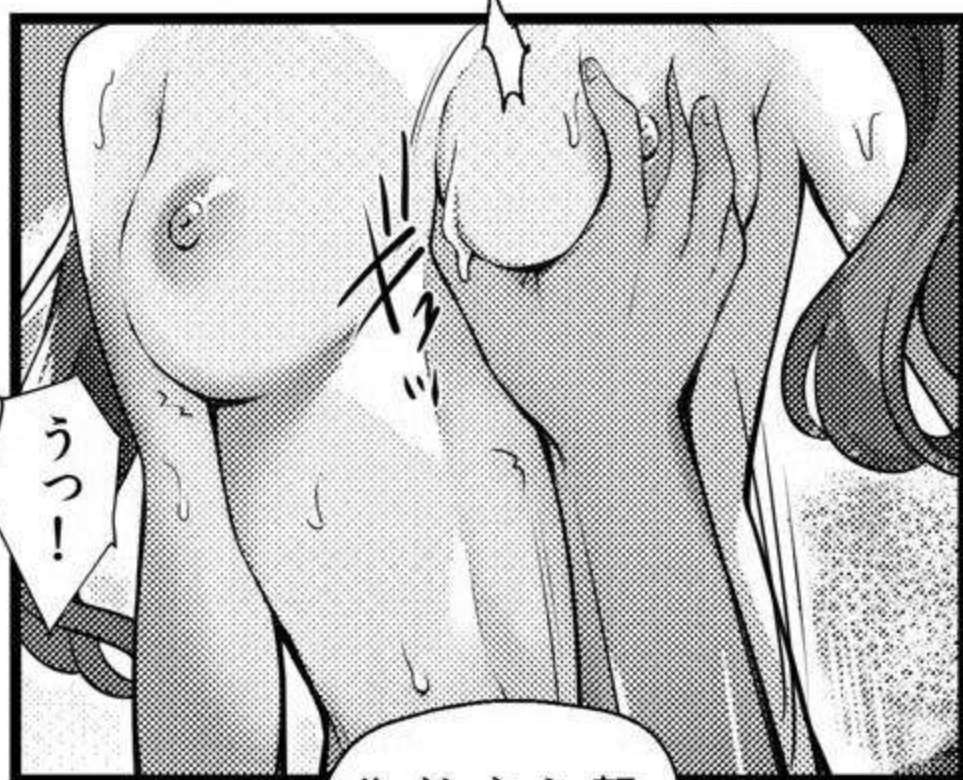
調子に…乗る…
ん…なよっ…

うん？

ん……！

おのろけ…

グッ…



はぁッ

例えば
この柔らかくて
丸みのある胸

この美味しそうな乳首
軽く吸っただけで
こんなに硬く尖って
しまうんですね

そんなッ

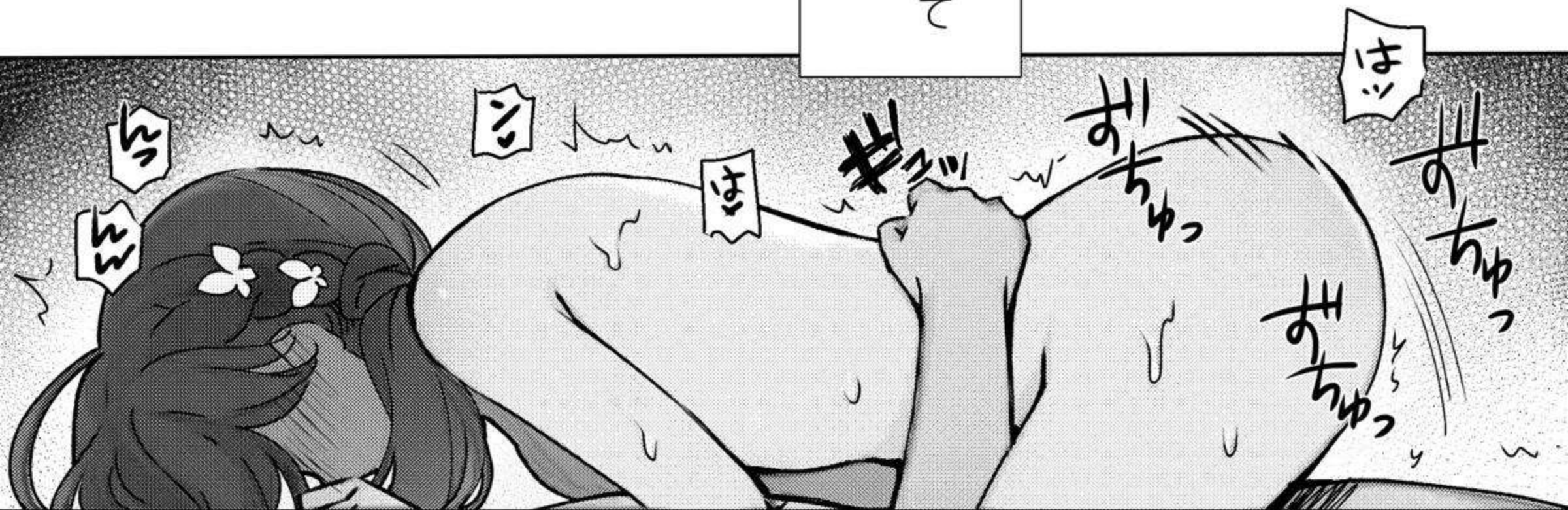
あつ賀陽さんのナカ
またいやらしい汁を
出し始めていますよ？

んっ
んっ
んっ

ちゅるっ

ちゅッ





目の前に居る
賀陽燐羽という少女は

.....

.....
ッ
！

？

ただ肉体の慰めを
求めているだけ
なのだろうか？







や……やめないで

毎日毎日
四六時中

……！

う……！

賀陽さんと一緒に
特訓を続けている



賀陽…さん…



俺たちは
ひたすら特訓を繰り返して
賀陽さんの反応も
ますます激しくなっている

もう…っ…
いいわッ…!
私の負けで

え?

だからもう我慢
しなくていい…!

一緒に
イかせてっ!!

燐羽…ッ!

あッ

あ

ちゅ 30 ちゅ 30 ちゅ 30
ちゅ 30 ちゅ 30 ちゅ 30



顔真っ赤だよ

……うるさい

あんたも
あんまり調子に
乗らないでよね

これから
私を
最高のアイドルに
しなさい

ニギハヤ

ニギハヤ

初星に戻るなら
極月の件については
大丈夫なんですか？

問題無いはずですが
私は契約を果たしただけ
ですから

分かりました
黒井社長の件に
ついても俺が
対応します

え？自分で話しても
構わないけど…？

君はもう俺が
プロデュースする
アイドルなんですから

やりたい時
必要な時はいつでも
頼っていい

も、もしプロポーズの
つもりだったらっ…
私だってその…あの…

もしもし花海さん？
トレーニングセンターの
件ですが…
あ、すぐに向かうから！





もしもし……
学園長ですか……？

賀陽です
ええ……
例の初星の移籍の件に
ついて………

おわり。(or continue...?)

あとがき

燐羽Pの皆様
こんにちは、REIです。

前作の燐羽本を刊行した後、
どうしても自分の中で物足りなさや至らなさを感じてしまい
「もっと納得のいく形に仕上げたい」という思いから
本作の制作を決めました。

しかし、一筋縄ではいかない困難や様々なトラブルに見舞われ
(ここでは多くを語りませんが……)
一時はどうなることかと思いました。

それでも諦めず、
周囲のプロデューサー仲間たちの温かいサポートのおかげで、
幾多の試練を乗り越え、
こうして皆様のお手元に本をお届けすることができました。

そして実に幸運なことに、
2周年の標Final公演のDay1チケットに当選いたしました！
このライブで燐羽の実装が発表されることを
心から楽しみにしています。
勝手ながら、
女神が微笑んでくれた運命の引き寄せだと信じています。

学マスを通して、
本当にたくさんの新しいご縁や友人に出会うことができ、
自分の世界が大きく広がりました。

このかけがえのない繋がりに、深く感謝しています。

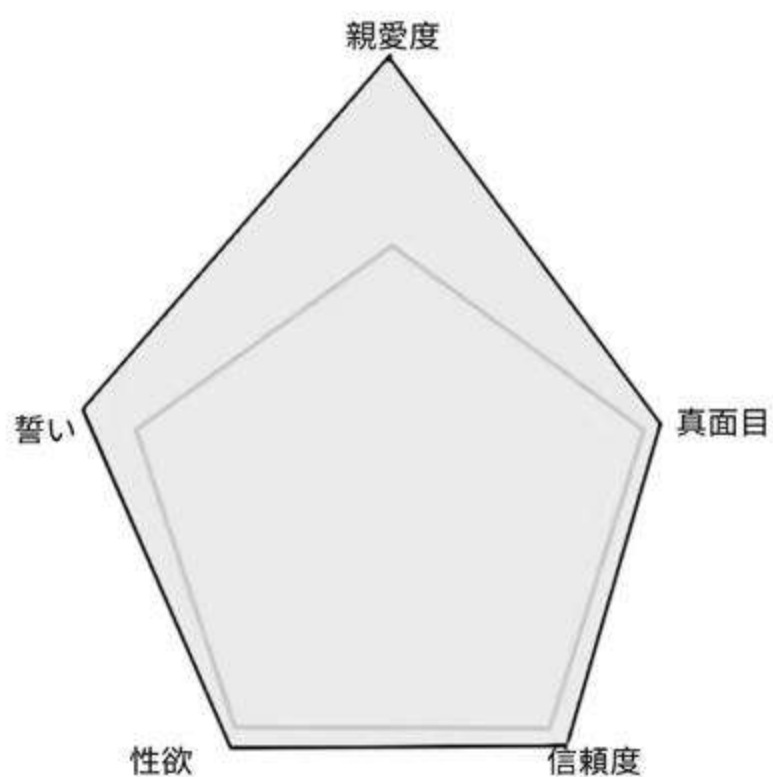
それでは、横浜の会場で皆様にお会いできるのを楽しみにしています！

プロデュース最終報告



学年 1年3組

名前 賀陽燐羽



未来を俺に託してくれた少女
俺の生涯のすべてを 彼女に捧げよう



MAX

より
上
が
た
件
に
つ
て
♡

燐羽の
親愛度が



REI'sROOM